

— 樹木の葉が錦に染まり秋の深まりを感じる頃 —

旧暦 10 月は、男女の縁結びについて相談するために諸国の神々が出雲大社に集まり、国元を留守にするので「^{かなづき}神無月」といわれます。ただし、出雲地方では神々が集まる月になることから、「^{かみあり}神在月」と呼ばれます。

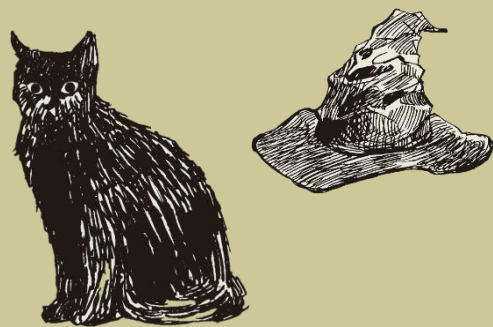


^{もみじが}【紅葉狩り】 — 10月中旬～11月下旬(旧暦9月～10月頃) —

秋の紅葉を鑑賞することを「紅葉狩り」といい、春の花見と同じように、古くから人々に好まれ親しまれてきました。紅葉狩りは、もともとは七世紀頃、宮廷や貴族の間で行われた優雅な遊びのひとつでした。貴族たちが紅葉を見物しながら宴を開き、その美しさを和歌に詠んだことから始まったようです。やがて、時代がくだって戦乱のない江戸時代になると、「紅葉狩り」は庶民の間にも広がっていき、紅葉を見、また酒盛りをして秋の一日を楽しむようになりました。

10月の四字熟語 ^{しゅうてんいっぺき}【秋天一碧】

ただ青一色の、雲一つない秋空のさま。「秋天」は晴れた秋空の意。「一碧」は空や水面が青一色の意。



10月の本「バージンパンケーキ国分寺」 雪舟 えま / 著

くもりの日にだけ開店する、ちょっとかわったパンケーキ屋さん。幼馴染の男子と親友の女子がつきあい始めたことに悩む女子高生みほだが、店を訪れたおかげで……温かさや甘酸っぱさ大盛りの物語



参考文献：「絵でつづるやさしい暮らし歳時記」日本文芸社

：「新明解四字熟語辞典 第二版」三省堂

発行：集英社 場所：ティーンズコーナー (W 14)



10月

2023年 *teen's* 季節のカレンダー